

八戸駅周辺

令和5年度

まちづくり全体会議



9月30日イベント(社会実験)
実施に向けてアイデア募集中!

ひと・ネットワーククリエイター

山下裕子

生きた景観が自ずと持続する

広場の在り方について ～皆生温泉実践編～

空間

営み

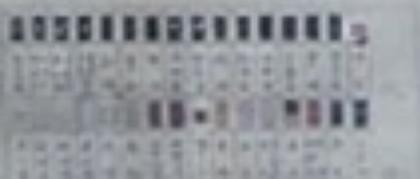
支える仕組み

- 01 車産業発展以前の領域感 …… 江戸時代の町割・温泉地の区域
- 02 地域のあたらしい可能性を探る …… 春と！秋が！
- 03 定例会の開催 …… エリア経営実行委員会・手入れ会・親睦会(ステークホルダー)
- 04 低未利用地お試し活用 & 活用写真 …… 水一広場(スイッチひろば)
- 05 宿泊施設内低未利用空間可能性 …… 居抜き物件 & 多様な来場者
- 06 屋台がすごい …… 「ぐるぐるかいけ」 動ける・ 個人活動 ⇄ 事業者活動
- 07 空地の新しい仕組みを試す …… akippa 宿泊施設の日中の駐車場を活用
- 08 アートからはじめる …… 日常記憶地図 多世代の記憶のまじわり
- 09 おしゃべりする機会 …… ペちゃくちゃかいけ 観光センターの未来を語り合う
- 10 関わりしろを広げる …… エリアデザインスクール 座学×実践
- 11 活動場所と道具活用の仕組みづくり …… 民地・公園・道路 & 屋台 情報HP公開
- 12 タブロイド紙発行 & 折り込み …… KAIKE PRESS エリア内新聞折り込み

生温泉市街地設計圖

昭和二十二年四月

九三〇二二五



- 01 車産業発展以前の領域感 … 江戸時代の町割・温泉地の区域
- 02 地域のあたらしい可能性を探る … 春と！秋が！
- 03 定例会の開催 … エリア経営実行委員会・手入れ会・親睦会(ステークホルダー)
- 04 低未利用地お試し活用 & 活用写真 … 水一広場(スイッチひろば)
- 05 宿泊施設内低未利用空間可能性 … 居抜き物件 & 多様な来場者
- 06 屋台がすごい … 「ぐるぐるかいけ」 動ける・個人活動 ⇄ 事業者活動
- 07 空地の新しい仕組みを試す … akippa 宿泊施設の日中の駐車場を活用
- 08 アートからはじめる … 日常記憶地図 多世代の記憶のまじわり
- 09 おしゃべりする機会 … ペちゃくちゃかいけ 観光センターの未来を語り合う
- 10 関わりしろを広げる … エリアデザインスクール 座学×実践
- 11 活動場所と道具活用の仕組みづくり … 民地・公園・道路 & 屋台 情報HP公開
- 12 タブロイド紙発行 & 折り込み … KAIKE PRESS エリア内新聞折り込み

背景 春・空の屋外空間の活用

	屋外環境	来訪者	コンテンツ
春	外ですごしやす い	閑散期 	不足
夏	外ですごしにく い	繁忙期 	
秋	外ですごしやす い	閑散期 	不足
冬	外ですごしにく い	繁忙期 	

- 01 車産業発展以前の領域感 … 江戸時代の町割・温泉地の区域
- 02 地域のあたらしい可能性を探る … 春と！秋が！
- 03 定例会の開催 … エリア経営実行委員会・手入れ会・親睦会(ステークホルダー)**
- 04 低未利用地お試し活用 & 活用写真 … 水一広場(スイッチひろば)
- 05 宿泊施設内低未利用空間可能性 … 居抜き物件 & 多様な来場者
- 06 屋台がすごい … 「ぐるぐるかいけ」 動ける・個人活動 ⇄ 事業者活動
- 07 空地の新しい仕組みを試す … akippa 宿泊施設の日中の駐車場を活用
- 08 アートからはじめる … 日常記憶地図 多世代の記憶のまじわり
- 09 おしゃべりする機会 … ペちゃくちゃかいけ 観光センターの未来を語り合う
- 10 関わりしろを広げる … エリアデザインスクール 座学×実践
- 11 活動場所と道具活用の仕組みづくり … 民地・公園・道路 & 屋台 情報HP公開
- 12 タブロイド紙発行 & 折り込み … KAIKE PRESS エリア内新聞折り込み

エリア経営実行委員会

- 構成委員:
- 湯元経営者
- ホテル経営者
- 地元議員
- 観光協会
- 旅館組合
- 信用金庫
- 地元建築家
- 地元クリエイター
- 市役所観光課



エリア経営実行委員会

- ・定例会議

毎月第一水曜日／13時～16時 ※初年度は各旅館交代で実施

- ・手入れ会

当日の水一広場開催場所周辺を手入れ／16時～17時

- ・水一広場 スイッチひろば

ステーキホルダー親睦会／17時～19時

- 01 車産業発展以前の領域感 … 江戸時代の町割・温泉地の区域
- 02 地域のあたらしい可能性を探る … 春と！秋が！
- 03 定例会の開催 … エリア経営実行委員会・手入れ会・親睦会(ステークホルダー)
- 04 低未利用地お試し活用 & 活用写真 … 水一広場(スイッチひろば)**
- 05 宿泊施設内低未利用空間可能性 … 居抜き物件 & 多様な来場者
- 06 屋台がすごい … 「ぐるぐるかいけ」 動ける・個人活動 ⇄ 事業者活動
- 07 空地の新しい仕組みを試す … akippa 宿泊施設の日中の駐車場を活用
- 08 アートからはじめる … 日常記憶地図 多世代の記憶のまじわり
- 09 おしゃべりする機会 … ペちゃくちゃかいけ 観光センターの未来を語り合う
- 10 関わりしろを広げる … エリアデザインスクール 座学×実践
- 11 活動場所と道具活用の仕組みづくり … 民地・公園・道路 & 屋台 情報HP公開
- 12 タブロイド紙発行 & 折り込み … KAIKE PRESS エリア内新聞折り込み

スイッチ広場

皆生温泉に足湯バー現る！

とき 3月1日水曜日

有料駐車場案内

17時～20時



場所 米子市観光センター足湯

足湯バーで

“かいけ”のみらいを
おしゃべりしよう！

3.1

17:00～

☪缶詰いろいろ

☪飲みも（コルコバードさん）

☪おにぎり/焼きおにぎり/焼き茶漬け（おむすび屋ひとむすびさん）

○持ち寄り大歓迎！



皆生温泉エリア経営実行委員会（3月度担当 米子市観光協会）

連絡先：0859-23-5211

MAIL: kanko@city.yonago.lg.jp

WWW.KAIKE-LAB.COM



皆生温泉を知る・関わる KAIKE lab. <https://kaike-lab.com>



- 01 車産業発展以前の領域感 … 江戸時代の町割・温泉地の区域
- 02 地域のあたらしい可能性を探る … 春と！秋が！
- 03 定例会の開催 … エリア経営実行委員会・手入れ会・親睦会(ステークホルダー)
- 04 低未利用地お試し活用 & 活用写真 … 水一広場(スイッチひろば)
- 05 宿泊施設内低未利用空間可能性 … 居抜き物件 & 多様な来場者**
- 06 屋台がすごい … 「ぐるぐるかいけ」 動ける・個人活動 ⇄ 事業者活動
- 07 空地の新しい仕組みを試す … akippa 宿泊施設の日中の駐車場を活用
- 08 アートからはじめる … 日常記憶地図 多世代の記憶のまじわり
- 09 おしゃべりする機会 … ペちゃくちゃかいけ 観光センターの未来を語り合う
- 10 関わりしろを広げる … エリアデザインスクール 座学×実践
- 11 活動場所と道具活用の仕組みづくり … 民地・公園・道路 & 屋台 情報HP公開
- 12 タブロイド紙発行 & 折り込み … KAIKE PRESS エリア内新聞折り込み

スイッチ広場



- 01 車産業発展以前の領域感 … 江戸時代の町割・温泉地の区域
- 02 地域のあたらしい可能性を探る … 春と！秋が！
- 03 定例会の開催 … エリア経営実行委員会・手入れ会・親睦会(ステークホルダー)
- 04 低未利用地お試し活用 & 活用写真 … 水一広場(スイッチひろば)
- 05 宿泊施設内低未利用空間可能性 … 居抜き物件 & 多様な来場者
- 06 **屋台がすごい … 「ぐるぐるかいけ」 動ける・個人活動 ⇄ 事業者活動**
- 07 空地の新しい仕組みを試す … akippa 宿泊施設の日中の駐車場を活用
- 08 アートからはじめる … 日常記憶地図 多世代の記憶のまじわり
- 09 おしゃべりする機会 … ペちゃくちゃかいけ 観光センターの未来を語り合う
- 10 関わりしろを広げる … エリアデザインスクール 座学×実践
- 11 活動場所と道具活用の仕組みづくり … 民地・公園・道路 & 屋台 情報HP公開
- 12 タブロイド紙発行 & 折り込み … KAIKE PRESS エリア内新聞折り込み



KAIKE PRESS #02

2022 / APR



「ぐるぐるかいけ」

温泉水街歩きを楽しむ

「ぐるぐるかいけ」が3月12・13の両日、皆生温泉（帯で開かれ）した。点在したイベントゾーンに飲食の屋台やアウトドアの体験ブース、温泉を活用した足湯などが登場し、カナルや家族連れが楽しんでいます。KAIKE PRESSの記者が取材しました。

このイベントは、官民連携し、充足し皆生温泉エリア経営実行委員会伊坂明会長の「皆生温泉エリア魅力向上補助金」を受け、皆生ランドホテルと、まっくら米子市観光センターを中心に、四条通りや皆生海浜沿い6区画に設けられ、「ワークション（ワークショップ）」、「このつなごう（こつなごう）」、「約2リットルが無料」のイベントや移動式の足湯が無料で体験できました。米子市から訪れた家族連れは、「スペースが点在しているので、ゆとり歩くのにちょうどいい」と目を細め、「また参加したい」と充実した表情で歓喜を交わしていました。



空き地にも屋台が出店

皆生海浜公園では、皆生温泉で、東店側の開業を検討しているという川村政志さん（28）が、「さんかく（さんかく）で出店して生業」を販売しました。川村さんは「海と温泉が近く、まっくらを地域が、体となって取り組んでいる」と目を輝かせていました。

「地元の人」が集まる場所へ

2020年に皆生温泉は開湯100年の節目を迎えました。温泉街を中心に市民の生活は活気づきました。観光地として注目が集まるようになると、地元の人はずっと足が遠のいてきました。

かつてのまちを思い取り戻そうと、皆生温泉エリア経営実行委員会は起業を考へる若い世代の背中を押すような取り組みや、空き地や空き店舗を使った事業を進め、観光地から「地元の人」が遊びに来る場所への転換を考えています。

米泳ぐの森田さんと「26」は歴史のある場所に若い人のアイデアが融合し、新しいものが生まれる地域になればと新たな皆生温泉の姿を思い浮かべます。



皆生観光センターの屋台や足湯



皆生海浜公園にて

イベント

屋台レンタル

ぐるぐるかいけで作った屋台の貸出がはじまります。見かけたらお気軽にお立ち寄りください。

皆生温泉海遊ビーチ

2022.4/29

水一 SWITCH 広場

2022.5/11

各種イベントの詳細は「かいけラボ」のHPで随時更新!

地元食材を使用した料理、ソウルフード、SNS映えするような商品を提供するカフェ風の店舗を配置し、海水浴場だけではなく、白砂青松の弓ヶ浜サイクリングコースのサイクリストや米子市民、地元住民の方も立ち寄れる「温泉」「ビーチ」「食」の三位一体で楽しめる複合施設です。

皆生のまちを楽しくSWITCHしていく、毎月第一水曜の屋外イベントです。事前清掃&交流イベントを毎回開催!だれでも、毎月第一水曜は16:00に、米子観光センター前の広場にお越しください!

※5月のみ連休の都合で11日水曜の開催です。





皆生温泉を知る・関わる KAIKE lab. <https://kaike-lab.com>

ぐるぐるかいけ ドラフト会議(場所×活動)



- 01 車産業発展以前の領域感 … 江戸時代の町割・温泉地の区域
- 02 地域のあたらしい可能性を探る … 春と！秋が！
- 03 定例会の開催 … エリア経営実行委員会・手入れ会・親睦会(ステークホルダー)
- 04 低未利用地お試し活用 & 活用写真 … 水一広場(スイッチひろば)
- 05 宿泊施設内低未利用空間可能性 … 居抜き物件 & 多様な来場者
- 06 屋台がすごい … 「ぐるぐるかいけ」 動ける・個人活動 ⇄ 事業者活動
- 07 空地の新しい仕組みを試す … akippa 宿泊施設の日中の駐車場を活用**
- 08 アートからはじめる … 日常記憶地図 多世代の記憶のまじわり
- 09 おしゃべりする機会 … ペちゃくちゃかいけ 観光センターの未来を語り合う
- 10 関わりしろを広げる … エリアデザインスクール 座学×実践
- 11 活動場所と道具活用の仕組みづくり … 民地・公園・道路 & 屋台 情報HP公開
- 12 タブロイド紙発行 & 折り込み … KAIKE PRESS エリア内新聞折り込み

Attention ご注意ください



違法駐車はおやめください

駐車場は「akippa」アプリをご利用ください。エリア内での違法駐車は絶対におやめください。



guruguru.kaike



活動しやすい環境づくり

スマホアプリ「アキッパ」の導入 ～既存駐車場を日帰り駐車場へ～

駐車場予約アプリ **akippa**

akippaとは、駐車場を15分単位で予約したり、
空いているスペースを駐車場として登録ができるサービスです。

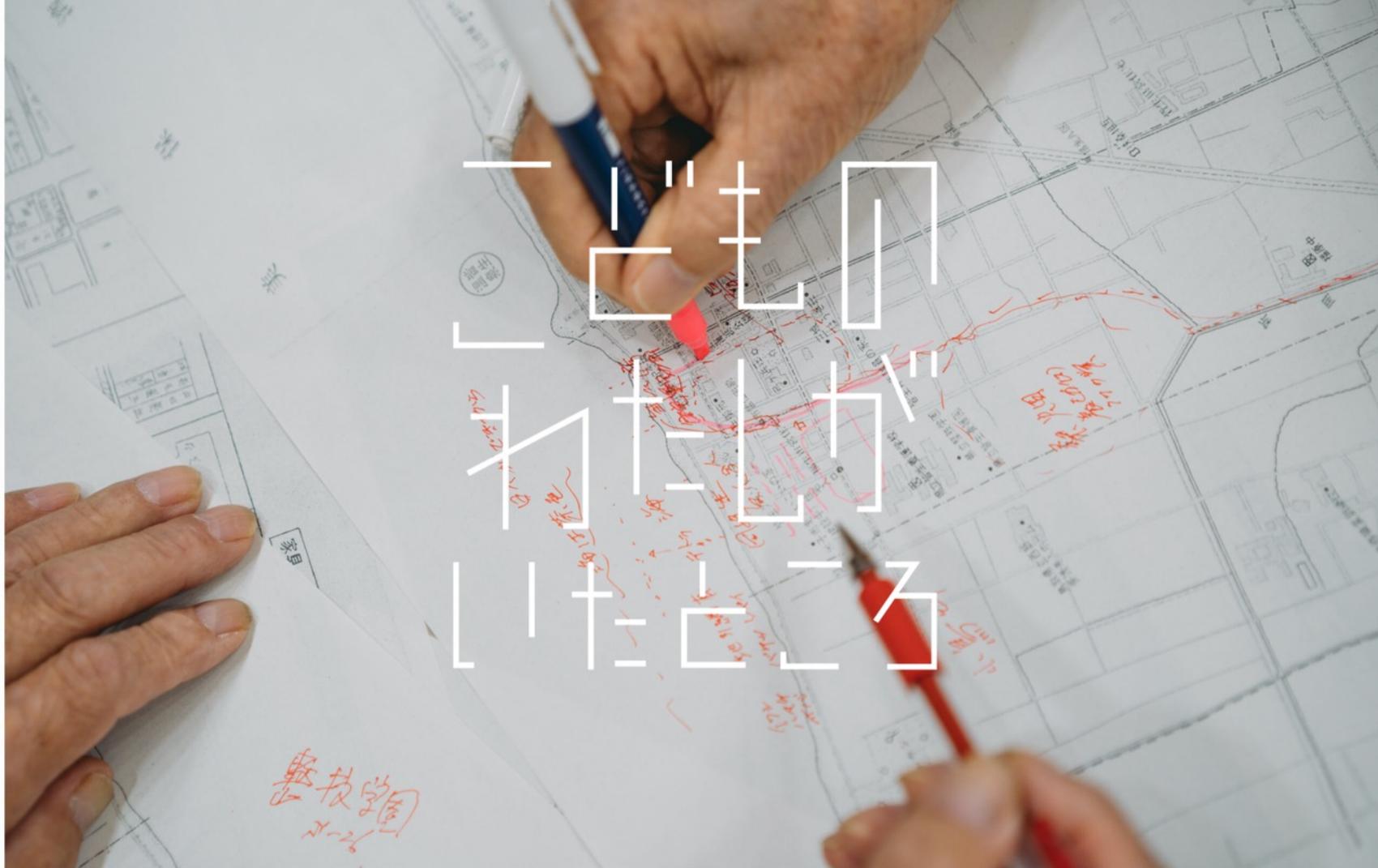
109台運用中



皆生温泉エリア経営実行委員会とakippa株式会社との
連携協定締結式



- 01 車産業発展以前の領域感 … 江戸時代の町割・温泉地の区域
- 02 地域のあたらしい可能性を探る … 春と！秋が！
- 03 定例会の開催 … エリア経営実行委員会・手入れ会・親睦会(ステークホルダー)
- 04 低未利用地お試し活用 & 活用写真 … 水一広場(スイッチひろば)
- 05 宿泊施設内低未利用空間可能性 … 居抜き物件 & 多様な来場者
- 06 屋台がすごい … 「ぐるぐるかいけ」 動ける・個人活動 ⇄ 事業者活動
- 07 空地の新しい仕組みを試す … akippa 宿泊施設の日中の駐車場を活用
- 08 アートからはじめる … 日常記憶地図 多世代の記憶のまじわり**
- 09 おしゃべりする機会 … ペチャクチャかいけ 観光センターの未来を語り合う
- 10 関わりしろを広げる … エリアデザインスクール 座学×実践
- 11 活動場所と道具活用の仕組みづくり … 民地・公園・道路 & 屋台 情報HP公開
- 12 タブロイド紙発行 & 折り込み … KAIKE PRESS エリア内新聞折り込み



連載

#アーカイブ #サトウアヤコ #写真 #地図 #日常記憶地図 #皆生 #皆生温泉 #記憶 #過去

2023.2.22

こどものわたしがいたところ

「日常記憶地図」で見る場所の記憶 #4

- 01 車産業発展以前の領域感 … 江戸時代の町割・温泉地の区域
- 02 地域のあたらしい可能性を探る … 春と！秋が！
- 03 定例会の開催 … エリア経営実行委員会・手入れ会・親睦会(ステークホルダー)
- 04 低未利用地お試し活用 & 活用写真 … 水一広場(スイッチひろば)
- 05 宿泊施設内低未利用空間可能性 … 居抜き物件 & 多様な来場者
- 06 屋台がすごい … 「ぐるぐるかいけ」 動ける・個人活動 ⇄ 事業者活動
- 07 空地の新しい仕組みを試す … akippa 宿泊施設の日中の駐車場を活用
- 08 アートからはじめる … 日常記憶地図 多世代の記憶のまじわり
- 09 おしゃべりする機会 … ペちゃくちゃかいけ 観光センターの未来を語り合う**
- 10 関わりしろを広げる … エリアデザインスクール 座学×実践
- 11 活動場所と道具活用の仕組みづくり … 民地・公園・道路 & 屋台 情報HP公開
- 12 タブロイド紙発行 & 折り込み … KAIKE PRESS エリア内新聞折り込み

ぺちやくちゃかいけ



- 01 車産業発展以前の領域感 … 江戸時代の町割・温泉地の区域
- 02 地域のあたらしい可能性を探る … 春と！秋が！
- 03 定例会の開催 … エリア経営実行委員会・手入れ会・親睦会(ステークホルダー)
- 04 低未利用地お試し活用 & 活用写真 … 水一広場(スイッチひろば)
- 05 宿泊施設内低未利用空間可能性 … 居抜き物件 & 多様な来場者
- 06 屋台がすごい … 「ぐるぐるかいけ」 動ける・個人活動 ⇄ 事業者活動
- 07 空地の新しい仕組みを試す … akippa 宿泊施設の日中の駐車場を活用
- 08 アートからはじめる … 日常記憶地図 多世代の記憶のまじわり
- 09 おしゃべりする機会 … ペちゃくちゃかいけ 観光センターの未来を語り合う
- 10 関わりしろを広げる … エリアデザインスクール 座学×実践**
- 11 活動場所と道具活用の仕組みづくり … 民地・公園・道路 & 屋台 情報HP公開
- 12 タブロイド紙発行 & 折り込み … KAIKE PRESS エリア内新聞折り込み

学んで、実践、皆生温泉のまちづくり

KAIKE AREA DESIGN SCHOOL

カイケエリア デザイン スクール

KAIKE AREA DESIGN SCHOOL

受講無料
5/25(wed)
応募

今、観光は変化しなくてはなりません。需要は団体旅行から個人旅行へ、コロナによるスタイル変化、地域文化との関わり方、自然環境への影響…様々な視点で考え、変化しなくてはサステイナブルな観光は実現できません。山陰有数の観光地・皆生温泉を舞台に、試行錯誤しながらまちづくりに関わっていき楽しさを味わってみましょう！しっかり学んで、楽しく実践するデザインスクールで!!

こんな方の参加をお待ちしています
それかひとりで学ぶ方は、ぜひご参加ください!!

- 皆生温泉に興味がある方
- まちづくりに興味のある方
- 皆生温泉で働いている方
- 観光地で起業したい方

スクール内容

座学 全3回
現在観光がどのように変化しているか、変化していくべきかなど学んでいただけます。

実践
数グループに分かれ、皆生温泉街内の各エリアを有効活用する取り組み(イベント)をみんなで実践してまいります
※例：四乗通りを歩行者天国にして、街歩きを促進する、屋台イベントを開催などを想定しています

受講方法 受講無料

【対象】年齢・在住不問(18歳未満の方は保護者の同意をいただきます)
【条件】座学への参加1回以上、及び実践への参加が可能な方
※座学から実践まで一貫して参加できる方のみご応募ください
※座学は全3回ございますので、内1回は必ずリアルタイムでご参加ください(リモート参加可)
※参加できなかった座学は録音で受講いただけます。
※参加者の方は当スクールの取材撮影などに予めご了承ください。

受講申込 5/25(wed)申込

こちらのフォームからお申し込みください。
抽選または先着順により受講者を決定し、受講決定通知を送信いたします。また、受講にさらなかった方についても、その旨お知らせいたします。
▲裏面のスクールの詳しい内容・注意事項をご覧の上お申し込みください




実践ではマップ内の8つのエリアを活用する取り組みを予定しています

よなごしんさん 100th ANNIVERSARY
おかげで100周年
この日を 輝く未来へ





皆生温泉
ふたふたツルツル
心豊か美肌油
山崎・水子

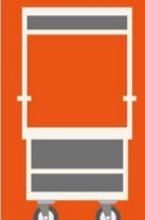
名物
焼きだ



- 01 車産業発展以前の領域感 … 江戸時代の町割・温泉地の区域
- 02 地域のあたらしい可能性を探る … 春と！秋が！
- 03 定例会の開催 … エリア経営実行委員会・手入れ会・親睦会(ステークホルダー)
- 04 低未利用地お試し活用 & 活用写真 … 水一広場(スイッチひろば)
- 05 宿泊施設内低未利用空間可能性 … 居抜き物件 & 多様な来場者
- 06 屋台がすごい … 「ぐるぐるかいけ」 動ける・個人活動 ⇄ 事業者活動
- 07 空地の新しい仕組みを試す … akippa 宿泊施設の日中の駐車場を活用
- 08 アートからはじめる … 日常記憶地図 多世代の記憶のまじわり
- 09 おしゃべりする機会 … ペちゃくちゃかいけ 観光センターの未来を語り合う
- 10 関わりしろを広げる … エリアデザインスクール 座学×実践
- 11 活動場所と道具活用の仕組みづくり … 民地・公園・道路 & 屋台 情報HP公開**
- 12 タブロイド紙発行 & 折り込み … KAIKE PRESS エリア内新聞折り込み

皆生温泉は、 屋台レンタル はじめます。

動く皆生温泉屋台



カモメ・ラボ制作

出店場所 | まずは米子市観光センター前庭

※手洗い所、電源 (1500W) あり
※出店場所は今後順次拡大予定です

貸出時間 | 8:30-18:00

貸出場所 | 米子市観光センター

貸出料 | 1,000 円 / 台・日

※水道・電気を使用する場合 2,000 円 / 台・日

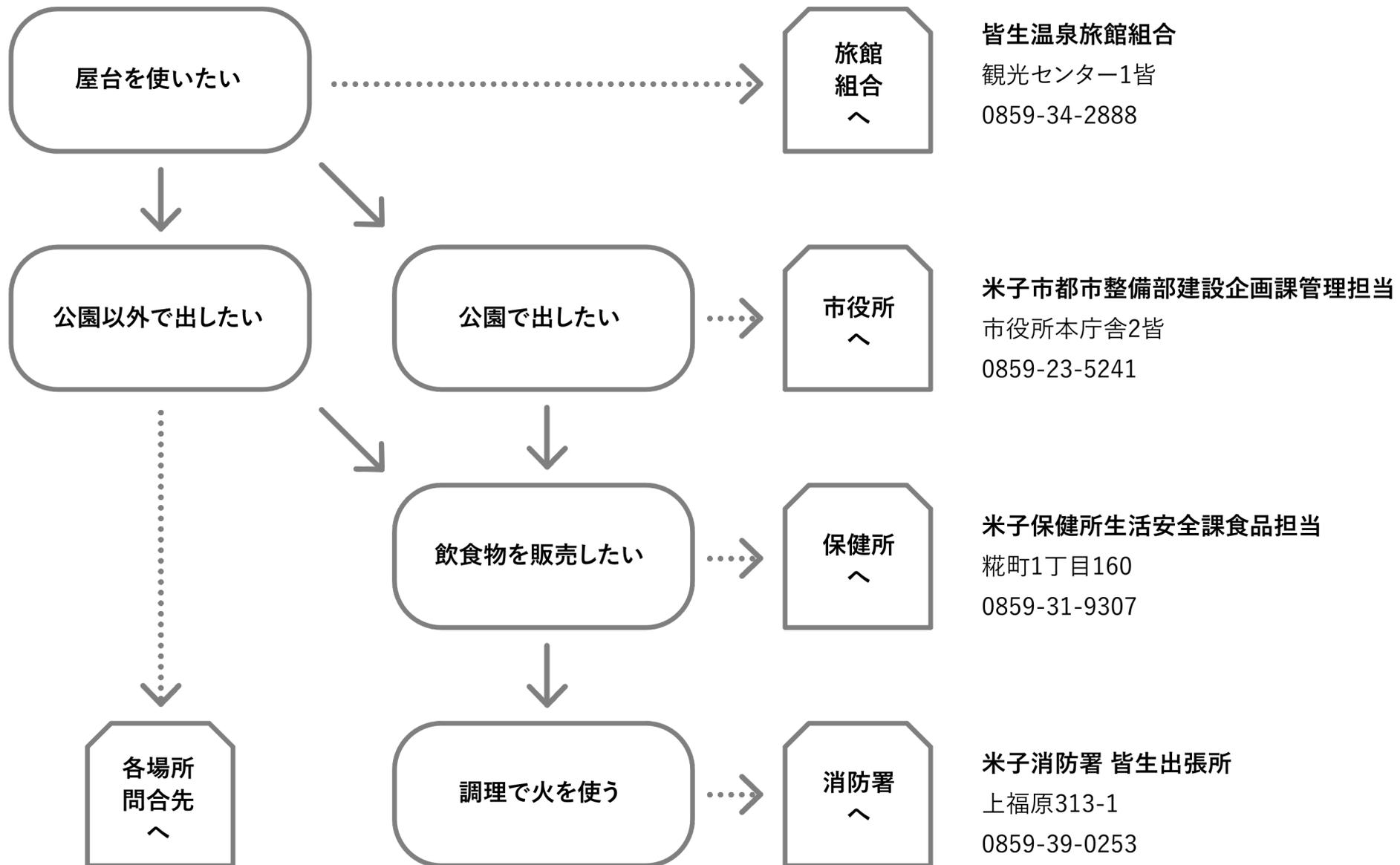
※その他詳細は利用規約をご確認ください

・新商品のテストに
・趣味や特技の発表に
・旅の思い出に
・自由研究に

お問い合わせ

皆生温泉旅館組合
(米子市観光センター1階)
米子市皆生温泉5丁目1-1
0859-35-0175





- 01 車産業発展以前の領域感 … 江戸時代の町割・温泉地の区域
- 02 地域のあたらしい可能性を探る … 春と！秋が！
- 03 定例会の開催 … エリア経営実行委員会・手入れ会・親睦会(ステークホルダー)
- 04 低未利用地お試し活用 & 活用写真 … 水一広場(スイッチひろば)
- 05 宿泊施設内低未利用空間可能性 … 居抜き物件 & 多様な来場者
- 06 屋台がすごい … 「ぐるぐるかいけ」 動ける・個人活動 ⇄ 事業者活動
- 07 空地の新しい仕組みを試す … akippa 宿泊施設の日中の駐車場を活用
- 08 アートからはじめる … 日常記憶地図 多世代の記憶のまじわり
- 09 おしゃべりする機会 … ペちゃくちゃかいけ 観光センターの未来を語り合う
- 10 関わりしろを広げる … エリアデザインスクール 座学×実践
- 11 活動場所と道具活用の仕組みづくり … 民地・公園・道路 & 屋台 情報HP公開
- 12 タブロイド紙発行 & 折り込み … KAIKE PRESS エリア内新聞折り込み



KAIKE・PRESS #01

2022/MAR



「資源を活かす」視点

2021年8月、皆生温泉エリアの魅力を高めるため、民間も行政も連携した組織「皆生温泉エリア経営実行委員会」が設立されました。皆生温泉「エリア」全体を「経営」的な視点で考える。そんな想いのこもった名前です。

まちづくりの分野では、実は10年以上前から「地域を経営する」という言葉が使われています。持続的に地域が発展するためには、伝統産業、自然資源、景観、歴史、生活文化など地域固有の資源を再評価し、向上させていかなくてはならない。

そんな「資源を活かす」視点で皆生温泉街を見つめ直し、未来へ投資していくことが「エリア経営実行委員会」の役割です。



まちの巨大模型を囲んで開催したワークショップ

特集

エリア経営ってなんだ？

「居場所」をつくる

8月の設立から、毎月会議を重ねてきた実行委員会。歩いて楽しいまちにするべく、道路と建物の関係を考えたり、まちなかの空き地の情報を集めたり、駐車場のあり方を考えたり。

大事にしているのは、観光客だけでなく、地元の人にとっても、子どもにとっても、障がいのある人にとっても、居心地の良い「居場所」であること。

散歩をしても良いし、一人で夕日を眺めても良い。道端であいさつが交わされ、ぼったりと知り合いに出会い、店先で立ち話をする。多様な人がそれぞれ居場所を見つけ、なんだか元気になる。さらには、皆生を歩いた少年が「将来こんな人になりたい!」と夢を持つような場所になる。そんなまちに皆生が変わる。

KAIKE PRESSは、皆生温泉のこれからを伝えるメディアとし



エリア経営実行委員会の主催で、皆生のこれからを自由に意見交換するワークショップが開催されました。全3回の開催でのべ150名以上が参加し、「屋台村があると良いね」や「テラポッドのオブジェをついたらインスタ映えしそう」など様々なアイデアが出てきました。皆生のまちについて意見を交わすワークショップはこれからも継続して開催される



生身の人の姿が...



使える場所が増える！

使える道具が増える！

使いたい人が増える！

地域の

エネルギー量が

増える！！！！

地域の

思案・アイデアが

増える！！！！

地域の

価値が

ワクワク・イキイキ

上がる！！！！

江戸時代町割・温泉地域

（車産業発展以前の領域感）

ゆるやかな人間関係が在る

江戸時代町割・温泉地域

（車産業発展以前の領域感）

車両通行量が少ない&信号機が無い



価値ある！
定例交流会



リアル (オフライン)

共用空間 (化)

ひらかれた空間

「カジュアルワイン会 @グランドプラザ」

日 程：毎月第2木曜日 18時30分～21時00分

場 所：富山市まちなか賑わい広場「グランドプラザ」

案内文：広場をオシャレに使う大人の楽しみ方 グラスを片手に初対面の方との会話も楽しんでください

<http://gpnw.jp/>

①思い出の会「こんなことありました。」

1月・2月は毎年出席者も少なく、受付担当含めて15人という極小カジュアルワイン会になる事もあります。真冬のワイン会は寒くて寒くて。。震えながらワインを飲んでいつものメンバーで笑い合うのが真冬のワイン会の醍醐味です。

②交流会から生まれた出会いやプロジェクト

お茶屋さんとこれから自家製酵母を使ったパン屋さんを開業しようと頑張っている妻を持つ男性がワイン会で出会い、翌月には煎茶のチョコレートケーキが商品化されていました。ワイン会で知り合った建築屋さんと設計士さんが一緒に物件をリノベーションしたり設計デザインの方達は上手にお仕事に繋げてらっしゃる傾向が見られます。

③「定例」の良いところと難しさ

毎月決まった曜日時間場所、カジュアルワイン会は毎月第二木曜日の18:30～21:00に、「行けば誰か居るだろう」という安心感があるところが、良いところ。**やめ方がもうわからない。**

④行ってみたいくなる工夫やウリは？

コロナ禍はワイン会が中止になったりいろんな制約が生まれて開催しづらい時期もありましたが、去年の春にフラダンスの教室に通っている生徒さんから「みんなが楽しみにしていた夏祭りや発表会が無くなって寂しいんだ」と相談された事がきっかけで、ワイン会でステージを！と翌月に勝手に企画し実行にうつしました。今年もフラダンスとフラメンコのショーをワイン会に併せて行います。

投げ銭文化や、ストリートライブの機運醸成もあいまって。

⑤続けられる秘訣は？

ワイン会に集まるメンバーが好き。やめるのは一瞬でも、続けたいと願う人がいるなら**出来ることは（受付等）**お手伝いさせて頂こうという想い。



「カジュアルワイン会」

日 程：毎月第2火曜日の夜

場 所：にぎわいプラザ（レンタルショップ・スペース・ギャラリー,貸し会議室）

案内文：小さなまちとはいえ、プレイヤーがなかなか繋がらない、どんどん思いを持ったプレイヤーが、現れるのに拾いきれてない！とうことで、かわちながの未来創造実行委員会によるワイン会

①思い出の会「こんなことありました。」

若者のひきこもり支援を行うNPOさんが、新しく古民家をクラウドファンディングプロジェクトを開催することになり、プロジェクト開始時、終了間際の二回、若者自らお酒とたこ焼き、イカ焼きを出店しにきてくれました。駅前の様々なプレイヤーの集まる場だからこそ、つながり、みごとクラウドファンディングの成功に協力でき、誰かのチャレンジをまちのみんなが応援できました。

②交流会から生まれた出会いやプロジェクト

河内長野駅前、河内長野駅周辺地区は、「河内長野市第5次総合計画」及び「河内長野市都市計画マスタープラン」にて、行政サービスや生活利便施設などの都市機能を集積し、歩いて暮らせるまちづくりを進める「都市拠点」として位置付けられています。しかも商店街も戦後から続き、市の高齢化でシャッター通りになりました。そんな中、駅前でマーケットイベントを開催したママデザイナーチーム、小規模事業者の会の事業主、駅前活性化NPO、ひきこもり支援NPO、障害支援NPO、など多様なプレイヤーが、集まって開催し、今では35回を迎えました。コロナ禍でも、オンラインとリアルを組み合わせながら開催していましたが、なかなか行政職員などの参加は厳しかったです。そんな時、都市計画の委員を務める先生のご参加で、一気に行政も参加しやすくなりました。そんな中、これまで商いを受ける商店街でしたが、Show店街というコンセプトが広がり、交流会で障害支援の社会福祉法人の代表と事業者の会まちづくりNPOの代表と話した時、こんなにプレイヤーがいる中なら子育てしやすい居場所ができるのでは！？と、この秋に5000万かけて古い商店をフルリノベーションして開催することになりました。



③「定例」の良いところと難しさ

□良さ

今月行かなくても来月参加できる、「まちづくり」に興味ある人、「なにかチャレンジしたい」という声を聞いたらとりあえずまちなかで紹介していただいている、日程調整しなくていい、仕事柄、その日に駅前の打ち合わせを詰め込んでいる、むしろその場に来てもらって打ち合わせが2-3同時にみんな実施している

□難しさ

特に感じていないというのが本音ですが・・・強いていうと・・・、定例参加を負担に感じない
雰囲気を運営メンバーで共有するかがけっこう鍵、コロナ禍でもZoomで開催しているんな方法で開催しました、継続するというのが何よりもポイント

④行ってみたいくなる工夫やウリは？

もちよりのご飯会が好きです（1000円もらってみんなでやまわけする感じ）、有名人よりもこの人ネットワークのハブになるなという人に声をかける、行政も大学の先生も臆せず誘って、「楽しくつながる」を共有している、すっごいボロボロの商店街なので10数名あつまただけで楽しそう！ここに行けばなにかあるかもみたいな気持ちになる

⑤続けられる秘訣は？

寄附と同じで「Never Ask Never in」誘わないと来ないし、来なくてもタイミングがあるんだと割り切っています、打ち合わせも話したいと言われた誘いもひたすら「カジュアルワイン会@河内長野駅前」に誘います、よくよく考えると定例会が僕好きなんです（つながりの中で、成長させてもらってきた実感を持っています）、南花台の際は建築チームや大学の先生と「スローシティ研究会」と称してもちよりで飲みながら会議したり、財団立ち上げの際は「戦略ミーティング」と称して泉北の未来を語り合ったり、泉北ニュータウンまちびらき50周年では終了後も、WONDER SENBOKU 推進会議と称して、毎月 行政、電鉄会社さん市民で集ってもちより晩ごはん会を開催、団地の活性化では「オトナカイギ」渡渉して普段居場所にこれない現役世代・子ども・高齢者のみなさんと集ってもちより晩ごはん会を開催、やまわけキッチンで作戦会議したりしていました



「はしふき」

日 程：毎月第2、第4月曜日の18時15分～19時15分

場 所：出島表門橋公園

案内文：出島表門橋架橋プロジェクト契機に始まったDEJIMABASEの活動、出島表門橋を中心に活動し、出島エリアが愛されるきっかけづくりをしています。

- ・雨天決行（中止ナシ）、参加表明ナシ、早退、遅刻OK、手ぶらで参加可能
- ・どこを掃除してもよい（拭き残しがあっても誰も何もいわない）
- ・一切強制のない、能動的かつゆるい活動
- ・平均16人/回、新規参加者2.5人/回、常連参加者は半分以下

①思い出の会「こんなことありました。」

「橋をきれいにしよう」と始まった活動が、近年では交流の場として評価され始めている。「人と時をはしわたしする場」。観光客に声を掛けられ、はしふきをしてもらったら、「夕食後、橋の前を再度通ったら、愛着がわいている自分がいた」とのメールをもらう。当事者と話をし、拭くだけで、愛着がわくことを実感できた。

②交流会から生まれた出会いやプロジェクト

他地域への「はしふき」の普及、参加者総数330名（約1/4は県外参加）との出会い
雑巾を持つと、拭く作業によって、手持ち無沙汰の解消につながる？！

③「定例」の良いところと難しさ

優先的に長期的にスケジュール調整ができる、中止の連絡がいらぬ

2週間に一度のサードプレイスのな場所、新規参加者が多い（先の予定まで伝えられる）
継続する必要性がないので、むずかしさは特になし（辛くなったら辞めればよい）

④行ってみたいくなる工夫やウリは？

- ・仲良くなりすぎない関係性（仲間内でやっている感をださない）
- ・スタンプカード（雨の日2倍、10回ごとに缶バッチプレゼント）

⑤続けられる秘訣は？

- ・続けなくてもいい活動であること
- ・長期的目標もなく、費用がかかる活動ではないこと
- ・『拭かないより、拭いた方がいい』くらいの軽い気持ち
- ・1人でもできる活動



「広間る」

日 程：毎月第2水曜日 日没頃から開催

場 所：「熊本城と庭つづぎ・まちの大広間」である花畑広場

案内文：広間を使いこなす「広間ニスト」による活動

①思い出の会「こんなことありました。」

初回、一般の参加者に加え、**美術館館長と副館長が飛び入り参加**

12月の開催では、「広間る」史上、最も寒い中での開催、途中からクリスマスマーケットを楽しもうということ、ホットワインを飲みながらこの経験を活かし、2月・3月の「広間る」では**焚火を実施**、冬場の開催方法が確立

②交流会から生まれた出会いやプロジェクト

コアメンバーの縁もあり、多様な参加、益城町や高森町で復興まちづくりに関わっていらっしゃる行政職員や設計事務所の皆様と意見交換、これまで希薄だった**県内の他自治体の**取り組みについて情報交換の機会等

③「定例」の良いところと難しさ

広報しなくても一定数の参加者が集まる、参加のお声掛けする際に分かりやすい話題・内容の段取り、毎回の準備・片付け（※持ち回りみたいな仕組みが必要？）メンバーの固定化（※最近は昨年度に比べ、多様な参加者が集まっていると思います）業務？プライベート？

④行ってみたくなる工夫やウリは？

参加者皆様に発言の機会があること（マイクを回す）
コアメンバーの話が聞けるところ

⑤続けられる秘訣は？

コアメンバーが毎回参加、参加者は、どなたかのお話を聞きたい人たち



①思い出の会「こんなことありました。」

熊本の一等地である花畑広場で焚き火ができたのは印象的でした。**焚き火など構図をあまり限定しない**取り組みは、コアメンバーで閉じない交流をつくる可能性を垣間見た気がします。また、参加しているメンバーが「今日は何をしてるんですか?」「なんで焚き火してるんですか?」などの当たり前の質問に**参加者自身の考えを以って答える**(応えられる?)光景は、定例という形式にとって必要なのかと考えました。

②交流会から生まれた出会いやプロジェクト

実施しているエリア(熊本市)だけでなく、市外や県外の方も噂を聞きつけて参加してもらえることが増えてきました。動き出ししているプロジェクトは未だ聞こえませんが、**所属を問わず多様なメンバー**が各々のイメージを以って集まれる場になっているかと思います。

③「定例」の良いところと難しさ

予定調整が必要ありません。**開催日に来れる人が、来れるときに、居れるだけ参加する**、基本的な考え方を共有することが重要かと思います。加えて、予定調整が必要ないだけでなく、参加の目処を立てやすいことも「定例」の良いところかと思います。一方で、定例開催は運営に難しさもあります。**特に記録や広報は、手間を掛けても効果が見えにくい**。ただ、定例の形骸化を防ぐためには、活きた情報を提供し続ける必要があるかと思います。

④行ってみたくなる工夫やウリは?

発表者と観客という閉じた関係にならないように、**全員参加型の会を目指しています**。発表者だけでなく当日参加のメンバーみなさんにコメントや意見を伺うようにしています。良い発言や良い質問を求めるのではなく、全員参加の雰囲気づくりに努めています。また、開催時の風景づくりは工夫やウリのひとつです。**大きな広場のなかで小さくても豊かに時間を過ごしてもらえる居場所づくりをみんなで考えています**。

⑤続けられる秘訣は?

取り組みの目的やイメージを一元化しないことかなと考えました。**花畑広場での過ごし方を実践すること**を大目的に据えつつも、取り組みのイメージを押し付けずメリットは参加者自身に依存していることは秘訣のひとつかもしれません。ほか、ルールを変えない(広めるは第二水曜日没前後)、来る者拒まず去る者は追わず、など無理をしないことが前提です。



「QRUWA サンキン会」

日 程：毎月第3金曜日 18時～21時に開催

場 所：籠田公園のパーゴラの下

主 催：7町・広域連合会 次世代の会

案内文：毎月第3金曜にはQRUWAで集まって、まちの未来について語り合しましょう！

①思い出の会「こんなことありました。」

ご近所の地域から、開催の情報をききつけて数名が参加

これまでの全体会議は情報共有と大きなテーマに関わる情報提供がメイン

サンキン会は寄り合い的なものであるため、個々で必要な方とお話できるので

より具体的な事業や個人個人のアクションに関わることなどが話題になった

②交流会から生まれた出会いやプロジェクト

開催回数が少ないため、具体的なプロジェクトは生まれていない

全体では話題に出せない一部の人しか共有できないようなことも個々で相談や話題にできる

(具体的には、テナントリーシングについてお互いのネットワークを頼って、情報交換等)

③「定例」の良いところと難しさ

現在月1回実施、より運営側がライトに開催できることが継続するために重要

それも一つの理由として、全体会議から定例的な寄り合いに移行

議題やテーマは個々がもちこみ、主催者側は場を用意するだけ

スケジュール調整にかかる労力が最小化、習慣化すれば定期的に情報をとれる場ができること等

④行ってみたくなる工夫やウリは？

自治会主催であるためオープンであり、誰でも参加しやすい

会により参加者は異なりますが、新しい情報を得られる可能性がある等

⑤続けられる秘訣は？

できる限りライトに運営、個人個人が楽しめる場に、成果を求めすぎない

参加者のお一人、中川健太さん（岡崎市役所職員）からコメントをいただきました。

第3金曜に会いましょう

QRUWA サンキン会

QRUWAエリアのなかにある7つの自治会の連合会「7町・広域連合会 次世代の会」メンバーが寄り合い、QRUWA話やまちの未来について妄想しています。これから何かしていきたいことがある方、このエリアのことで知りたいことがある方、本会の活動に興味がある方、どんな目的でも大丈夫です。まずは、この第3金曜に開催される「QRUWAサンキン会」にお越しください。

6.16[Fri]
18:00～21:00

籠田公園
パーゴラの下

7町・広域連合会 次世代の会
株式会社 Q-NEXT

問い合わせ先：柏木
TEL：090-5863-8929
Mail：ka40gika210mo@gmail.com

【参加費】
全員無料
飲食物は各自持ち込みください

【参加方法】申込制
右下のQRコードからアクセスして
フォームよりお申し込みください

【その他】
駐車場なし
近隣コイン
パーキングあり



「SELF PUB」(社内懇親企画)

日 程： 毎週水曜日 17時15分～20時30分 (17時15分は就業時間)

場 所： 食堂フロアを全面利用、ALL250円

案内文： 仕事おわりに、軽く一杯!! (社内懇親企画)

利用者コメント：

①思い出の会「こんなことありました。」

顔なじみでなかった営業マンと設計者が会って懇親している

②交流会から生まれた出会いやプロジェクト

この交流会では少人数の集まりでしたが、それが**同期会や職場会に発展することも**

③「定例」の良いところと難しさ

→次回以降の企画立案の労力が減ること

→今後、マンネリ化の対策が必要かも

④行ってみたくなる工夫やウリは？

安さ・わかりやすさ

※ターゲットは既に同じビルに居るので、凝ったコンセプトは不要で

EVで「3F」ボタンを押してもらっただけのシンプルなひと工夫

⑤続けられる秘訣は？

まだ始まったばかりなのでこれからですが、過剰なコストをかけないことでしょうか？

※ほぼ、利用者のセルフシステムでオペレーションしています



「水辺のまち再生プロジェクトの定例会」

日 程：月1回開催

場 所：水辺

概 要：

水辺でディナーをしながら会議、**定例会議自体をプロジェクト化**

+ α 新たな水辺の開拓&ゲストを招いて意見交換（布教活動）

&通行人へのアクティビティとしての露出、を目論む

道具と食事を持ち寄り、ゲストにも準備をお願いして当事者になってもらう、を目論む

①思い出の会「こんなことありました。」

自転車で通りがかった一見ヤンチャな若者が立ち止まり、「やられましたわー！」と言って去る

②交流会から生まれた出会いやプロジェクト

ゲストとして来てくれた方が、コアメンバーになりました

③「定例」の良いところと難しさ

コアメンバーに対しては、議題（もっともな理由）がなくても「定例」を理由に召集をかけられる

→とはいえ、コアメンバーの参加モチベーション（事後満足）の維持を意識

→ゲストに対しても、招待する目論見とは別に「定例」とか「ディナー」とかを口実に誘える

④行ってみたいくなる工夫やウリは？

屋外でゲリラ的に過ごすことを受け入れてもらえそうな人をゲストに声掛けをしている

⑤続けられる秘訣は？

定例化する（向こう数か月の開催日を先に決めてしまう）

ディナー（飲み会）を楽しむことを目的化する



「サンキタ市民の会」

日 程：毎月第3水曜日 夕方頃から開催

場 所：三宮駅周辺（オンライン参加も可能）

山下感想：

定例開催することで、事務局機能（人件費）が無くても開催ができた

市役所・周辺事業者に、市民の会が並列する神戸の文化

地元にとって大切なアーティストと、市役所若手職員の間柄



「合同会社なんつな」～なんかつながる～

日 程：毎月27日開催

場 所：つながりの中で使っていいよって言っていただける場所で開催

概 要：人と人のつながりで育ちあい、問題を解決していく

①思い出の会「こんなことありました。」

毎月27日に定例のなんかつながる相談所をやっています。会場はつながりの中で使っていいよって言っていただける場所で開催しています。第一回目はフリースクールを運営されている方の会場で開催したのですが、子育てなどに関心がある方が参加されたりと、**会場によって人が変わるんだな**と思いました。渋谷さんが参加した飲み会ではわざわざ東京から来てくれる方も。なんか飲み会月一で企画するだけでもみんな勝手につながってくるのでは？と思った瞬間でした。

②交流会から生まれた出会いやプロジェクト

③「定例」の良いところと難しさ

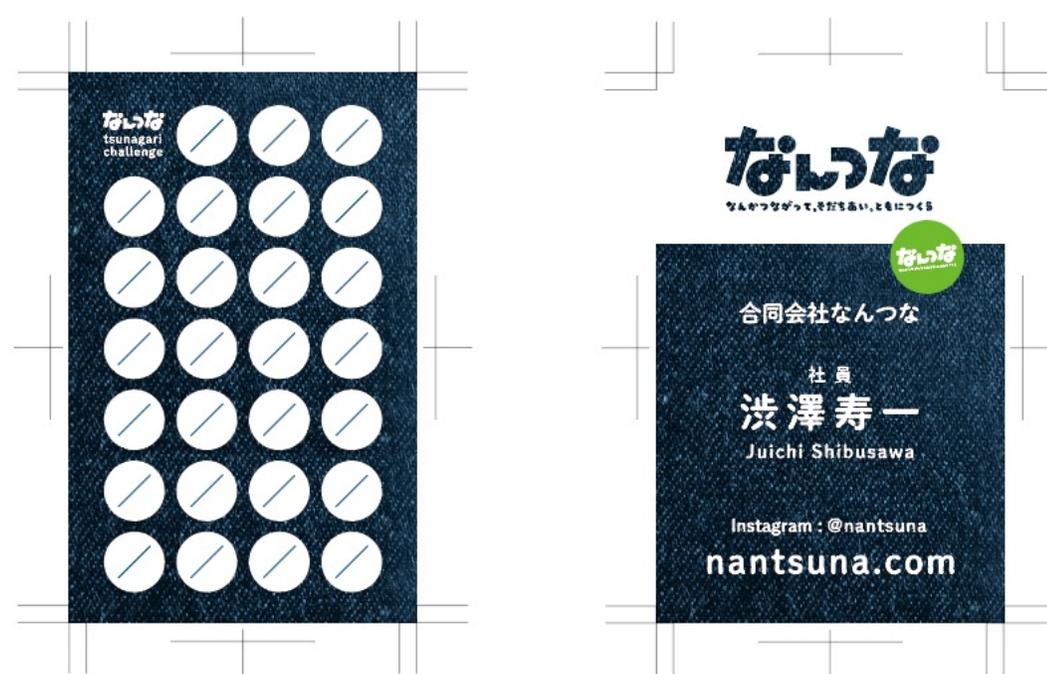
毎月27日と決めているので告知が楽です。平日になることもあるので参加できる方できない方が生じてくるかなと思っています。

④行ってみたくなる工夫やウリは？

つながりで27（つな）を大切にしています。なんか面白そう！って思ってもらうのが大切かと。あとメンバーでキービジュアルの写真撮ったりしました。名刺をポイントカードにして、**27回会ったらいいことあるかも？**とリピートしてもらえるようにしています。場所を毎回変えるのもマンネリ化しない工夫かと

⑤続けられる秘訣は？

ゆるくやることかな。





wksknsk 2時間



火曜日は
二号店で
ロッキング
しています

メッセージを送信



定例交流会

カレンダー

八戸オリジナルを作ろう！